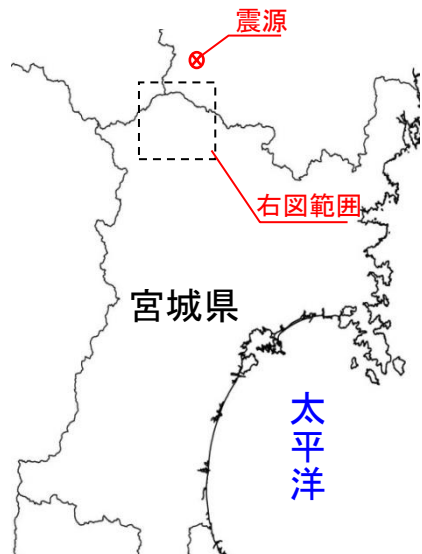


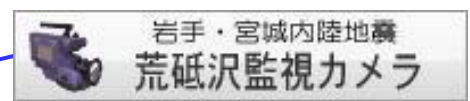
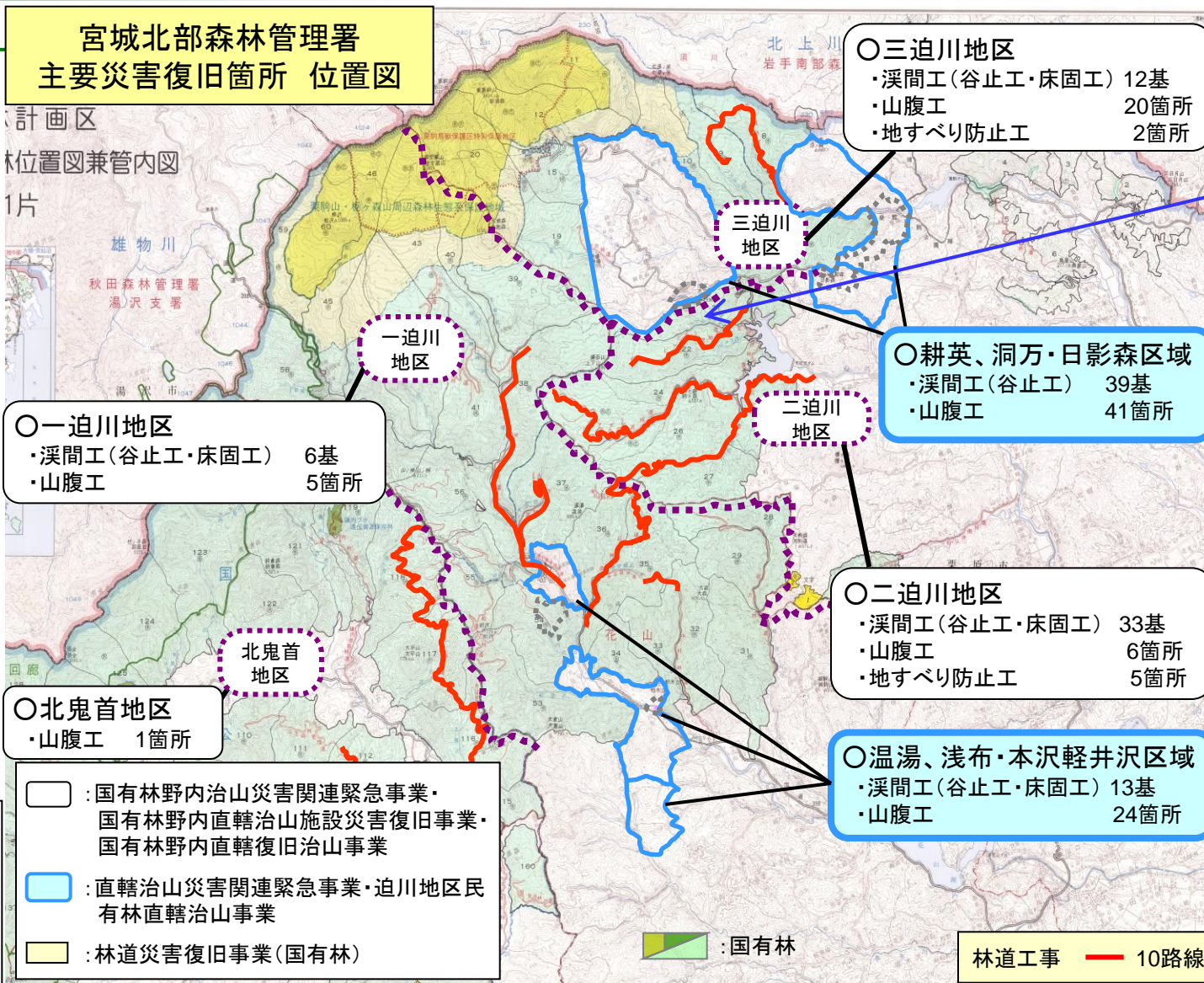
■ 概要

○被災箇所に係る復旧整備状況

- 平成26年度まで
 - 国有林治山事業：溪間工51基、山腹工32箇所、地すべり防止工7箇所
 - 民有林直轄治山事業：溪間工52基、山腹工65箇所
 - 林道災害復旧事業：10路線
- 平成27年度計画
 - 国有林治山事業：溪間工1基、山腹工1箇所
 - 民有林直轄治山事業：溪間工8基、山腹工4箇所



平成20年 岩手・宮城内陸地震の記録
 発生日時 2008年6月14日 午前8時43分頃
 地震の規模 M7.2
 最大震度 6強（宮城県栗原市、岩手県奥州市）
 震源地 岩手県内陸南部
 震源の深さ 約8km
 山腹崩壊箇所 1,062箇所（宮城県内、H20東北森林管理局調べ）



荒砥沢地すべりに監視カメラを設置しています。東北森林管理局ホームページのトップページ左にある「岩手・宮城内陸地震荒砥沢監視カメラ」のバナーをクリックすると見ることができます。
<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/index.html>



平成27年7月31日撮影

平成27年度 栗原市総合防災訓練 （ パネル展示の様子 ）



平成27年6月14日撮影

栗原市は、平成20年岩手・宮城内陸地震の経験を踏まえ、栗原市では平成23年3月に6月14日を「防災の日」と定め、以降、毎年防災訓練を実施しています。

本年の栗原市総合防災訓練は、栗原市合併10周年に合わせ、例年よりも拡大した規模で開催されました。

対策室では内陸地震による山地災害と復旧対策の進捗状況を紹介するパネル等の展示を行い、多くの市民の方々にご覧いただきました。

第6回 栗原市復興ふるさと植樹活動 （ ヒアヒクラ沢：植樹活動の様子 ）



平成27年6月20日撮影

6月20日に「NPO 法人森林との共生を考える会」との共催により、緑の募金助成事業の一環として、国有林治山事業施工地において植樹活動を行いました。

6回目となる本活動には、一般参加者のほか、宮城県・栗原市・栗駒の自然を守る会・耕英地区振興協議会など85名の参加のもと、森林の早期再生に向けて、ブナやイタヤカエデなど約200本を植樹しました。

平成27年度 工事施工箇所

- ① 本沢軽井沢(H27) 治山工事
[コンクリート谷止工]
床掘中です。



復旧工事を進めます

- ② 耕英岩魚沢(H27) 治山工事
[仮設工]
資材搬入路の作設などを行っています。



- ③ 耕英御沢V(H26) 治山工事[コンクリート谷止工・コンクリート床固工]
木製型枠の設置、コンクリート打設を行っています。



- ④ 耕英岩魚沢Ⅱ(H26御沢) 治山工事[コンクリート谷止工]
木製型枠の設置、コンクリート打設を行っています。



- ⑤ 荒砥沢治山工事 [山腹工(丸太柵工)]
崩壊土砂の掘削・整形等を行っています。



- ⑥ 湯ノ倉上流治山工事 [鋼製枠谷止工]
鋼製枠組立、割栗石詰込、吸出防止材の設置を行っています。

